

## NEWS23 週刊報告      ダイジェスト版

対象番組：NEWS23(TBS)

対象期間：7/13～7/17

### ・ 7/13(月)

普天間基地の感染者、西村大臣が休業要請の考え方示すなどについて報じられました。これら例示したトピックについて放送法第四条の見地から検証を行いましたところ、放送法の観点からは特に問題は見られませんでした。

### ・ 7/14(火)

赤木雅子インタビュー、トランプ大統領の姪が暴露本、防衛省で天下り幹旋、在日米軍岩国基地関係者 3 名が虚偽申告などについて報じられました。これら例示したトピックについて放送法第四条の見地から検証を行いましたところ、赤木雅子インタビューについては森友問題を取り上げたもので今後も注視が必要と考えられるものでした。また、赤木雅子インタビューについては検証者の所感を記しました。

### ・ 7/15(水)

新型コロナと GoTO キャンペーン、森友問題、香港情勢、トランプ大統領が警官の暴行事件にコメント、イギリスのフェアウェイ排除方針などについて報じられました。これら例示したトピックについて放送法第四条の見地から検証を行いましたところ、放送法上は特に問題と思われる部分は見られませんでした。

### ・ 7/16(木)

GoTo キャンペーンなどについて報じられました。これら例示したトピックについて放送法第四条の見地から検証を行いましたところ、放送法上は特に問題は見られませんでした。なお、GoTo キャンペーンについては検証者の所感を記しました。

### ・ 7/17(金)

GoTo キャンペーン、東京のエピセンター化の懸念、アメリカでマスク着用の義務化巡り対立、東京オリンピックなどについて報じられました。これら例示したトピックについて放送法第四条の見地から検証を行いましたところ、放送法上は特に問題は見られませんでした。アメリカでマスク着用の義務化巡り対立については印象操作の恐れのある場面が見られました。

※検証の詳細は次ページ以降の「詳細版」に掲載されている各放送日の報告書をご覧ください

放送法遵守を求める視聴者の会

# NEWS23 週刊報告 詳細版

テレビ局：TBS	番組名：NEWS23	放送日：2020年7月13日
出演者：星浩、田村真子、山本恵里伽、村瀬健介、石井大裕、高橋尚子		
検証テーマ：普天間基地の感染者、西村大臣が休業要請の考え方示す		
<p>報道トピック一覧</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・【速報】新宿の劇場クラスターで濃厚接触者 850 人</li> <li>・東京の市中感染拡大か</li> <li>・医療現場の綱渡り</li> <li>・会食のリスク検証</li> <li>・豪雨と温暖化</li> <li>・普天間基地の感染者</li> <li>・香川県高松市から熊本県に派遣された職員のコロナ感染が明らかに</li> <li>・落下した火球が隕石と確認される</li> <li>・スポーツ報道</li> <li>・西村大臣が休業要請の考え方示す</li> <li>・天気予報</li> </ul>		
<p>放送法第4条の見地からの検討・検証および該当トピックの報道内容要旨</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・普天間基地の感染者：結論→特に問題なし</li> </ul> <p>田村キャスターの「沖縄のアメリカ軍基地で新型コロナウイルスの感染者が急増しています。」とのコメントを受け、VTRが紹介されるとともにナレーションによって「沖縄県によるとアメリカ軍普天間基地で新型コロナウイルスの感染者が新たに32人確認されました。沖縄のアメリカ軍を巡っては今月に入って普天間基地とキャンプハンセンのいずれも海兵隊の基地で集団感染、クラスターが発生しています。これで、今月だけで感染が確認されたのは95人となりました。」と伝えられていた。</p> <p>また他のトピックをはさみ番組のクロージングではこのトピックについて以下に朱記したようなやり取りが繰り広げられた。</p> <p>"山本恵里伽「さて星さん、沖縄県の普天間基地で新型コロナウイルスの感染者。」</p> <p>星浩「そうですね100人近い感染者が出ているんですけども、これ日米の取り決めて日本がその感染の詳細をね把握することはできないんですよ。」</p> <p>山本恵里伽「そうなんですか。」</p> <p>星浩「沖縄の県民の人はかなり不安ですからその不安に答えるためにも米軍はきちんと情報を提供してもらいたいですね。」"</p> <p>このトピックについて当てられた時間は57秒で放送法上は特に問題は見られなかった。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・西村大臣が休業要請の考え方示す：結論→特に問題なし</li> </ul> <p>山本キャスターの「西村経済再生担当大臣はバーやクラブなどの接待を伴う飲食店のうち、感染防止のガイド</p>		

## NEWS23 週刊報告 詳細版

ラインを守っていない店について休業要請を行う際には一部のエリアに限定せず、一都三県など首都圏全体で行うべきという考えを示しました。」とのコメントを受け、以下に朱記したような VTR が取り上げられていた。

"西村康稔（経済再生相）「守るように要請をする、守ってない店に、休業要請を行う、そして守ってない店には行かなようにしてもらおう、24 条 9 項を使ってこういった要請を行っていくことは有効な手段、有効な組み合わせだと思っています。」

ナレ「西村大臣はこのように述べ、埼玉県がガイドラインを守っていない店に限って休業要請していることを評価しました。一方で、ガイドラインの遵守に関わらず全ての接待を伴う飲食店への休業要請には慎重な考えを示しました。西村大臣は理由について他の地域に移転して営業する可能性や地下に潜った営業になってしまう可能性を上げました。また、仮に休業要請を行う際には一部のエリアに限定せず、東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県の一都三県など首都圏全体で行うべきという考え方を示しました。」"

このトピックについて当てられた時間は 86 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

最高裁判例の見地からの「印象操作」に関する所見および該当トピックの報道内容要旨

特になし

検証者所感

特になし

# NEWS23 週刊報告 詳細版

テレビ局：TBS	番組名：NEWS23	放送日：2020年7月14日
出演者：星浩、田村真子、山本恵里伽、石井大裕 小川彩佳		
検証テーマ：赤木雅子インタビュー、トランプ大統領の姪が暴露本、防衛省で天下り斡旋、在日米軍岩国基地関係者3名が虚偽申告		
<p>報道トピック一覧</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・赤木雅子インタビュー</li> <li>・新型コロナ</li> <li>・梅雨前線停滞による中国地方での水害</li> <li>・藤井七段が王位戦第二局で逆転勝利</li> <li>・トランプ大統領の姪が暴露本</li> <li>・防衛省で天下り斡旋</li> <li>・スポーツ報道</li> <li>・在日米軍岩国基地関係者3名が虚偽申告</li> <li>・天気予報</li> </ul>		
<p>放送法第4条の見地からの検討・検証および該当トピックの報道内容要旨</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・赤木雅子インタビュー：結論→今後も注視が必要</li> </ul> <p>山本キャスターの「今夜はまず、小川彩佳キャスターの緊急取材からお伝えします。小川さん。」とのコメント、小川キャスターの「こんばんは、先週から出産に伴うお休みに入っておりましたが、一週間で再び皆さんにお目にかかることとなりました、といいますのも先週の土曜日に森友問題で文書の改ざんを命じられ、自ら命を立つこととなった近畿財務局の職員の奥様、雅子さんに直接お話を伺う記帳な機会をえたからです、赤木さんはどのようにして改ざんを命じられ、そしてなぜ命を絶たなければならなかったのか、俊夫さんとともに孤独と絶望に苛まれた雅子さんの貴重な証言をぜひお聞きいただければと思います。」とのコメントを受けて、以下に朱記したようなVTRが取り上げられていた。</p> <p>"ナレ「赤木雅子さんは夫の写真を手に、インタビューに応じた。」</p> <p>小川彩佳「どうもはじめまして、NEWS23の小川と申します。」</p> <p>赤木雅子「よろしくおねがいします」</p> <p>小川彩佳「よろしくお願いたします、こちらは生前の俊夫さんですか。」</p> <p>赤木雅子「あ、そうです、改ざんをした後に4月に淡路島にドライブに行ったときの写真です。なのでちょっともう元気がないんですけど、このときのことを忘れたくないので、これをずっと置いて。」</p> <p>ナレ「夫、赤木俊夫さん、財務省に森友文書の改ざんを命じられたとして、それを苦にして自ら命を絶ったという。雅子さんは寝室に2枚の写真を飾っている。改ざん後の写真と改ざん前の写真だ。」</p> <p>小川彩佳「その2枚を同時に置かれているのはどうしてなんですか。」</p> <p>赤木雅子「うーん、やっぱりあの辛かった時を忘れたくないという思いと、やっぱり元気やったときの顔も見たいから両方置いています。」"</p>		

"ナレ「夫はどのように改ざんを命じられたのか、何故、死に追いやられたのか、真相を知りたいと雅子さんは国と当時の理財局長だった佐川宣寿氏を相手に損害賠償を求める裁判を起こしている、明日、いよいよその裁判が始まる。」

赤木雅子「私あんまり人生に後悔することがないんだけど、夫のことだけは後悔すごいしているので、夫のことに関して、もう後悔したくないので。」

小川彩佳「ちょっとお話しづらいことかもしれないんですけど、その後悔というのはどういうことなんですか。」

赤木雅子「夫は改ざんしてから人が変わってしまって鬱になって亡くなる3ヶ月前くらいからは人格も変わって壊れてしまって、私はずっと隣りにいたのに、助けてあげられなかったこととか、私には手段がなかったので、今はできる限りのことをやりたいと思います。」

ナレ「国有地が8億円以上も値引きされて森友学園に売却された森友問題。」

籠池泰典（森友学園理事長、2017年3月証人喚問）「まあ、私はその時はええ、神風が吹いたかなというふうに思ったということですから。」

"ナレ「理事長だった籠池泰典氏がいうところの神風はなぜ吹いたのか、誰が吹かせたのか、いまでも判然としない。昭恵夫人はここに建設予定だった小学校の名誉校長を引き受けていた、値引きに昭恵夫人や安倍総理が関与したのではないか、そんな疑惑に対し安倍総理は2017年2月17日、こういい切った。」

安倍総理（2017年2月17日）「私や妻が関係していたということになれば、これはもう総理大臣も国会議員もやめるということをはっきりと申し上げておきたい。」

ナレ「雅子さんは安倍総理のこの答弁が改ざんのきっかけになったと考えている。」

"赤木雅子「伊藤さんっていう方があの家に来られたなですけど、その時に2月17日の安倍首相の発言が関係していると私の自宅に来たはっきりとおっしゃったので、そこはちゃんとあの、説明をあのしてほしいと思います。」

ナレ「総理の答弁から一週間後、財務省の理財局長だった佐川氏は。」

佐川宣寿（2017年2月24日）「近畿財務局と森友学園の交渉記録というのはございませんでした。記録は残っていないということでございます。」

ナレ「佐川氏の発言から二日後、俊夫さんが務めていた財務省の近畿財務局に改ざんの指示が来たという。その後、一部の交渉記録は存在していたことが明らかになる、俊夫さん残した手記には。」

手記「元は全て佐川理財局長の指示です。学園に厚遇したと取られる疑いの箇所はすべて修正するように指示があったと聞きました。」

ナレ「改ざんは国会議員や昭恵夫人の名前などが削除される形で行われた。」

手記「現場として私はこれに相当抵抗しました。パワハラで有名な佐川局長の指示には誰もそむけないのです。」

ナレ「改ざんを強いられた直後から雅子さんは俊夫さんの変化を感じ取っていた。」

赤木雅子「改ざんした日からころっと様子が変わって口数も減って喋らなくなったので。」

小川彩佳「何があったのか、何をしているのかというところをお話はされたんですか、そのときは。」

"赤木雅子「内閣が吹っ飛ばすようなことをしてしまったんや、って言ってたことや僕はやってはいけないことをやってしまったんやとすごい後悔したような言葉を言うようになりました。」

ナレ「大きな声で笑ってとにかく明るく誠実な人、俊夫さんの人柄を雅子さんはこう評す。これは俊夫さんの書斎。棚には趣味でやった書道の筆が所狭しと置かれている、お気に入りの炭を持って笑顔を見せる俊夫さん。改ざんの半年前の様子。赤木さん夫婦に子供はなく、俊夫さんは甥に書道を教えることを楽しみにしていた。改ざん後の俊夫さん、この頃には笑わなくなったというが、甥の誕生日に少しだけ柔らかい表情を見せている。改ざんから4ヶ月ほど経った2017年7月、俊夫さんはうつ病と診断されて休職を余儀なくされた。」

赤木雅子「佐川さんが答弁している姿を仕事いけなくなっからずっと見て、もうすごい悔しい思いをしていたんですね、また嘘をついていると見てた。」

小川彩佳「その俊夫さんをご覧になって、雅子さんはどういうお気持ちで。」

赤木雅子「いやとにかく誰に助けを求めていいのかわからなかったの、もうふたりとも孤独で夫は絶望してもう、誰か助けてっていつも二人で泣きながら生活していました。」

ナレ「二人はだれにも助けを求められない孤独の中に、その間、俊夫さんが自宅のパソコンで改ざんの経緯をまとめたものがあの手記だ。手記には赤字で記された箇所がある。」

手記「今も事案を長期化、複雑化させているのは財務省が国会等で真実に反する虚偽の答弁を貫いていることが最大の原因でありますし、この対応に心身ともに痛み、苦しんでいます。通常国会では太田現理財局長が前任の佐川理財局長の答弁を踏襲することに終止し、国民の誰もが納得できないような詭弁を乗り越した虚偽答弁が続けられているのです。」

ナレ「2017年12月、神戸の街を見渡す公園、雅子さんは気分転換になればと俊夫さんを連れ出した。俊夫さんは街を一瞥。終始、落ち着かない様子だった。この3ヶ月後、俊夫さんは自宅で命を絶った、最後の日、こう書き残している。」

手記「雅子へ、これまで本当にありがとう。ゴメンなさい。怖いよ。心身ともに滅入りました。最後は下部がしっぽを切られる。なんて世の中だ。手が震える、怖い。命、大切な命。終止符。」

ナレ「心配して仕事を早めに切り上げた雅子さんが変わり果てた夫を見つけた。」

赤木雅子「あの、もうパッと見てなくなってるって分かったの、救急車でなくて、殺されたと思って110番しちゃったんですけど。」

小川彩佳「殺されたと思った。」

赤木雅子「まあ自殺したことは間違いないけれど、森友のことで苦しめられて殺されたという思いが私の中にはあったの。」

ナレ「警察にはすぐに119番通報するように言われた。」

赤木雅子「まだ暖かくてこれでやっと楽になれたんやね、って思って、今からやっと助けに来てくれる、やっと消防、救急車の人りがきてくれるから、やっと助けてもらえると思って、もう死んでしまっけれど、初めて夫を助けに来た人は救急車の人だと思います。」

小川彩佳「そこにこう、救いをお感じになるくらいに。」

赤木雅子「もう誰も助けてくれない、孤独やったね。」

ナレ「俊夫さんの死から二日後、佐川氏は国税庁長官の辞任を表明した、この日になって初めて応じた記者会見に。」

記者「師事した内容などが要因になったとはお考えになられていますか。」

佐川宣寿（2018年3月9日）「大変恐縮ですが、どなたがお亡くなりになったかも実は今日のニュースを見ているだけなので私ちょっと承知しておりませんので。」

ナレ「佐川氏にとって俊夫さんはあったこともない一職員だった。その後の証人喚問でも改ざんの経緯については口を閉ざした。」

佐川宣寿（2018年3月証人喚問）「その書換がなぜ行われたかというのは刑事訴追の可能性があるとということでございますので、その点についてはご理解賜りたいと思います。」

ナレ「俊夫さんの死後三ヶ月後にまとめられた財務省の調査報告書。佐川市の関与について改ざんの方向性を決定づけたとの指摘にとどまっている。当時、俊夫さんの手記は公開されていなかったため、調査に反映されていない。」

"赤木俊夫「これを、あのマスコミの方にあの、出すと大変なことになるから出すなということと見せてくれということをおっしゃいました。」

ナレ「雅子さんは今年3月再調査を求めて手記の公開に踏み切った再調査を求める署名は35万筆集まった。」

赤木雅子「35万以上の方が応援してくださるなんて、当時の夫が知ったらこんなことにはならなかったんじゃないかという思いがすごいしてきて、夫に生きてる間に聞かせてあげたかったなって思います。」

ナレ「ただ、政府は再調査は必要ないとの立場だ。」

小川彩佳「安倍総理はじめ、政府は再調査はしないという方針が変えていないですよ。」

赤木雅子「一人の国民が公務員として苦しい思いをしてなくなったんですけども私が再調査してほしいということも耳を傾けてくださらなくて、うーん。まあなにか出ては困ることがあるんじゃないかって想像してしまいます。」

小川彩佳「真摯に手記を受け止めてほしいと。」

赤木雅子「手記を見ずに作った報告書に真実はないと思うので、ちゃんと呼んだ上で、本当のことをまた再調査していただけたらと。」

"ナレ「明日の裁判で国と佐川氏は請求の棄却を求める方針だ。佐川氏は国家公務員が職務で損害を与えた場合、国が賠償の責任を負う、などと主張する見通し、裁判を控え、雅子さんに不安はないのか尋ねた。」

赤木雅子「不安とか恐れとかっていうのはもちろんあります、目に見えない大きなものを敵に回してしまったということはすごい感じるし、でも思ったより今は怖くなくて、正しいことを知りたいっていう気持ちだけなので、刺せるもんなら刺してみろって思って、なので普通に生活してます。」

VTRを受けてスタジオと中継で以下に朱記したようなやり取りが繰り返された。

"山本恵里伽「雅子さんに実際にお話を伺ってみて小川さんどんなことを感じましたか。」

小川彩佳「あの、カメラが回っていない時はとても気さくでユーモアに溢れる明るい雅子さんなんですけど裁判に向かう覚悟と決意の裏に感じましたのは夫の死に、夫の苦しみに信用していた職場の人達が誰も真摯に向き合おうとしてくれなかったという強烈な孤独なんですね、だからこそ今回国や佐川氏が全面的に争う姿勢を示して、それについてどう思うかをお伺いしたところ、良かったとおっしゃったんです、全面的に争うということはこれまで口を閉ざしてきた佐川氏はじめ関係者のみなさんがようやく事件に向き合って自らの言葉で語ってくださる、それを聞きたいという一心だというふうにおっしゃっていたんですね。雅子さんは裁判を通してこれまで語られてこなかった言葉が語られ、そして内部からも新たな証言が出てくることを期待していらっしゃいました。」

こちらからは以上です。」 "

星浩「はい、明日からの裁判ではですね何がまあ赤木さんたちを追い詰めたのかということが最大のポイントになると思うんですね。実は財務省には赤木さんと同じように文書の改ざんを命じられてですね、未だに苦しんでいる人たちが何人かいらっしゃるんですよ、彼らにいったいどんな圧力がかったのか、当時のその佐川理財局長が何をやったのか、麻生大臣、それから安倍総理の意向がね、どこまでその反映していたのかどうか、これも非常に大きなポイントでして、実は国会も検察庁もこの疑問には答えられなかったわけですし、裁判金、ようやくそうした疑問を解明する場になると思いますね。」

番組のクロージングにおいて、以下に朱記したようなやり取りが繰り返された。

"山本恵里伽「さて星さん、明日から森友問題の裁判が始まりますね。」

星浩「そうですね、この事件でね、忖度という言葉が流行りましたよね。佐川理財局長が安倍総理に忖度して、国会答弁をしたことはこれは間違いないんですけども、政権の中の忖度という体質をこの政権がどこまで反省しているのかね、ぜひ安倍総理にも聞いてみたいですよ。」 "

このトピックに当てられた時間は 1150 秒だった。

今回は赤木雅子インタビューとして取り上げていたが、この問題は今後も注視が必要と考えられる。

・トランプ大統領の姪が暴露本：結論→特に問題なし

ナレーションによって「アメリカトランプ大統領に替え玉受験疑惑です、トランプ氏の姪、メアリー氏が 14 日、トランプ一族の内情を描いた暴露本を出版しました。トランプ氏が大学受験の際、自分の成績では希望する大学に入れない恐れがあったため、成績の良い別人に金を払ってかわりに適性試験を受けさせた」と記しています。」とのことが伝えられた。このトピックについて当てられた時間は 28 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・防衛省で天下り斡旋：結論→特に問題なし

ナレーションによって「陸上自衛隊幹部の天下りを斡旋したとして当時、陸幕長だった山崎統合幕僚長ら 17 人が処分を受けました。防衛省によりますと陸上幕僚監部の担当課は担当課は退職を控えた将官の情報を企業に提供するなど違反行為を繰り返していたということです。」とのことが伝えられた。このトピックに当てられた時間は 21 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・在日米軍岩国基地関係者 3 名が虚偽申告：結論→特に問題なし

山本キャスターの「河野防衛大臣は新型コロナウイルスの感染が確認されたアメリカ軍岩国基地の関係者 3 人が民間機で国内を移動していたことを明らかにしていました。日本側には嘘の申告をしていたということです。」河野太郎（防衛相）「岩国で判明をした感染者 3 名については羽田空港に入国をし、虚偽申告をして、民間の航空機で岩国錦帯橋空港へ移動しているということが判明を致しました。」とのコメントを受けて以下に朱記した VTR が取り上げられていた。

ナレ「一昨日入国したアメリカ軍岩国基地の関係者 3 人は PCR 検査の結果が出る前に羽田空港から移動していました。3 人は入国時に公共交通機関を使わずレンタカーで移動すると申告していたにもかかわらず、実際には



民間の航空機で移動していたということです。現在、政府はこの民間航空機に乗っていた乗客と連絡をとって、濃厚接触が疑われる人には PCR 検査をお願いするとしています。河野大臣は在日アメリカ軍の中で感染が拡大するのは由々しき事態だとして、アメリカ軍に対策を重ねて求めました。」 "

このトピックに当てられた時間は 86 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

最高裁判例の見地からの「印象操作」に関する所見および該当トピックの報道内容要旨

特に問題なし

検証者所感

・赤木雅子インタビュー

この報道は「財務省が安倍政権に付度した」というストーリーのもとに報道が構成されているような印象を受けた。しかし、政治にある程度詳しい人であれば「安倍政権は経産省内閣」であるとか「消費増税をしたい財務省とそれに抵抗する安倍政権」というような言葉を聞いたことは何度かあるのではないだろうか。

実際に国会で和田政宗参院委員は「安倍総理が消費増税に反対だからおかしな答弁をしているのでは」と当時の太田充理財局長に質問をしていたこともあり、「財務省が安倍政権に付度」というストーリーそのものについてはある程度政治を知っている人であれば違和感を覚えるものであるが、そうした疑問に答えるような検証を報道中で行うこともなく、「付度ありき」で報道が構成されていることに違和感を覚えた。

他の放送日ではこうした疑問に答えられるような報道・検証がされることを期待している。

# NEWS23 週刊報告 詳細版

テレビ局：TBS	番組名：NEWS23	放送日：2020年7月15日
出演者：星浩、山本恵里伽、石井大裕、田村真子、上村彩子		
検証テーマ：新型コロナと GoTO キャンペーン、森友問題、香港情勢 トランプ大統領が警官の暴行事件にコメント、イギリスのファーウェイ排除方針		
報道トピック一覧 <ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナと GoTo キャンペーン</li> <li>・森友問題</li> <li>・茨城県でエコバック持参のコンビニ強盗</li> <li>・香港情勢</li> <li>・「土用の丑の日」今年は自宅で</li> <li>・トランプ大統領が警官の暴行事件にコメント</li> <li>・スポーツ報道</li> <li>・イギリスのファーウェイ排除方針</li> <li>・天気予報</li> </ul>		
放送法第4条の見地からの検討・検証および該当トピックの報道内容要旨 <ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナと GoTO キャンペーン：結論→特に問題なし</li> </ul> 山本キャスターの「今日、国内で新たに新型コロナウイルス感染が確認された人は緊急事態宣言解除後、最も多い466人に登りました。そして東京都は警戒レベルが最も深刻な感染が拡大している、に引き上げています。こうした中で1週間後に始まる予定のGoToキャンペーンについて地方の知事から慎重な意見が相次いでいます。」とのコメントを受けて、以下に朱記したようなVTRが取り上げられていた。 <p style="color: red;">"ナレ「今日、新たに165人の感染が確認された東京都、感染経路がわからぬ人は87人で半数以上となっています、」</p> <p style="color: red;">小池百合子「その数字はまだなにも掴んではいませんが、検査件数が初めて4000台になるんですどれだけ陽性者が出てくるのか少し、身構える感じです。」</p> <p style="color: red;">ナレ「大阪では新たに61人の感染が明らかに、緊急事態宣言の解除後、最も多い人数だということです。北海道の歓楽街、すすきのはクラスタが発生、キャバクラ店の従業員と客、併せて12人の感染がわかりました。」</p> <p style="color: red;">札幌市の担当者「まあ接客される時はマスクは外していたというようなお話は聞いています。」</p> <p style="color: red;">"ナレ「今日、国内で新たに感染が確認された人は宣言解除語で最も多い456人にのぼっています。東京都は今日、感染状況を評価するモニタリング会議を開き、専門家からは現在の感染状況について四段階の最も深刻な感染が拡大しているとの認識が示されました。その理由の一つは感染経路がわからない人の数です。」</p> <p style="color: red;">大曲貴夫（国立国際医療研究センター国際感染症センター長）「接触歴の不明者数は7日間平均で77、77名を越えて先週の二倍となります。要は週に二倍になるということでありまして四週間継続すると2かける4乗で約16倍になります。」</p> <p style="color: red;">ナレ「このペースが二ヶ月続く場合、経路不明者が一日あたり2万人近く発生する可能性があると言います、ま</p>		

た医療体制の指標は重症者数が横ばいで推移しているため、前の週と同じ、上から2段階目の体制強化が必要を維持したものの専門家は。」

山口芳裕（杏林大学医学部救急医学教室、主任教授）「この重症者患者数はまあ横ばいという評価ですけれども第一の波の場合でも入院患者数の増加から約1週間遅れて増加に転じてきているということもございますので、現時点の横ばいで持って安心はできないのは当然のことでございます、」

ナレ「今後の医療体制に危機感を示しました。その後、小池都知事は」

"小池百合子「感染拡大警報と、これを発すべき状況だと、都としての姿勢、都としての考えでございます。」

ナレ「感染拡大警報という言葉掲げ、積極的な検査体制の拡充や地域の実情を踏まえた重点的な対策、年齢や業態に応じたきめ細かい対応を行っていきとしました。休業要請については行う考えはないということです、一方で、現在の特別措置法の実効性について、休業要請に応じない事業者に対する罰則の適用など、国に改正を強く求めていく考えを示しました。」

小池百合子「特措法ってお願いベースでしかないんです。これはもう一度あのしっかり国会また国の方でお考え頂く必要があるのではないだろうか、というふうに思います。」

"ナレ「今回、都が示した対策について専門家は。」

和田耕治（国際医療福祉大学医学部公衆衛生学教授）「東京都民に対してどういったことをしてください、といったメッセージが少し曖昧なような気が私もしています。いちばん大事なことはなにかというと、やはり具合の悪い方は外に出ない、ということ、いわゆるリスクの高い接待を伴うような飲食店での対策は本当にしっかりとやっていたと、まあできれば行かれる方は今はちょっとやめていただくと、言ったことも私は必要だと感じています。」

ナレ「閉会中審査が行われた今日の国会、政府が22日の開始を目指す観光支援策 GoTo キャンペーンをめぐる、野党からは。」

"馬淵澄夫（国民民主党衆院議員）「こうした状況で東京都民の皆さん方にも県を跨ぐ移動を推奨することになるんです、この状況で県を跨ぐ移動、国が推進していいんですか。」

西村康稔（経済再生相）「現在は県を跨ぐ移動も自由にできるという段階にあります、ただ自由にできるんですけども、当然、感染防止策は徹底していただくと。」

"ナレ「野党側はキャンペーン実施の延期を求めますが、」

西村康稔「明日の専門家の皆さんのご意見を聞いてから、まあ国交省において検討し、判断していきますので。」

ナレ「西村大臣はキャンペーンの実施について、明日開かれる政府の分科会で感染症や経済の専門家の意見を聞いた上で、国交省が結論を出す」と述べました。ある閣僚経験者からは。」

閣僚経験者「GoTo キャンペーンをやったことで感染者が出て営業自粛となったら元も子もない。」

ナレ「政権が神経を尖らせているのは地方自治体の反応です。」

"川勝平太（静岡県知事）「極めて慎重に行動しなくちゃならない、地域としてこういうところに GoTo キャンペーンとは論外である。」

吉村美栄子（山形県知事）「この時期に全国一斉にスタートするのはいかなものかな、と。」

河野俊嗣（宮崎県知事）「何事も止めてしまう、閉ざしてしまうと経済も回らなくなってしまうという、感染防止を徹底しながらも、しっかりと本県としても興味を持ってそこを対応していきたい。」

谷本正憲 (石川県知事) 「GoTo キャンペーンは基本的には良い仕組みだと思います。ただ、この県からは来るな、この県からはきてほしい、そういう選別はこれ中々難しいですよ。」

ナレ「複雑な胸の内が見えます。コロナ対策の要望を伝えるために東京を訪れている大阪の吉村知事も。」  
吉村洋文 (大阪府知事) 「いきなり全国から開始するという点については反対ですしやるべきではないと思います。範囲をどんどん広げていって最終的に全国でやれば良いと僕は思います。」 "

ナレ「感染が再び拡大している東京の小池知事は。」

小池百合子「現在の感染状況を踏まえ実施の時期であるとか、その方法については改めてよくお考えいただきたい。」

ナレ「その東京から多くの観光客が訪れる避暑地長野軽井沢では。」

鈴木健夫 (旧軽井沢ホテル音羽ノ森代表取締役) 「こういう状況で、ちょっといっちゃいけないんじゃないかしら。というような声が多いんですよ。」

ナレ「こちらのホテルでは徹底したコロナ対策を行っていますが新規感染者が増えた先週頃から予約の半分くらいがキャンセルに、今のタイミングで客を呼び込むことにはためらいがあると言います。」 "

ナレ「一方、沖縄県ではアメリカ軍基地での感染が拡大しています。今日時点で 136 人の感染が判明しているということです。今日、玉城デニー知事は河野防衛大臣に対し、アメリカ軍側にアメリカ本土などから沖縄への移動を中止させるよう、要望を行いました。河野大臣は基地が原因で感染が拡大しないように対応していく、と応じました。」

VTR を受けて以下に朱記したようなやり取りがスタジオで繰り上げられた。

山本恵里伽「では改めて、国内の感染状況を整理します。上村さんお願いします。」

上村彩子「はい、今日、これまでに国内で確認された新たな感染者は 456 人と緊急事態宣言の解除後、最多となりました。全国各地で感染が明らかになったわけですが北海道で感染した 13 人のうち 12 人はすすきでは発生したクラスターによるものでした。そのクラスターで気掛かりなのがこちらです。東京新宿区の劇場で発生したクラスターです、この舞台の企画を担当していて映画コメンテーターの有村昆さんなどの陽性が今まで確認されていましたが、今日新たに妻である丸岡いずみさんの陽性も確認されました。丸岡さんの長男が PCR 検査の結果陰性だったということです。劇場クラスターの余波は全国に拡大しております、関東各地で感染が明らかになっている他愛知や長野、そして島根でも感染が確認されておまして今日まで一都九県で 64 人にも登っているんですね。」

山本恵里伽「うーん、それぞれの地域でさらに二次感染三次感染が心配ですよ。」

上村彩子「はい、こちらご覧ください。群馬の感染者は部隊の鑑賞後、認定こども園で 11 日まで勤務していたのです、濃厚接触者に当たる園児 65 人が PCR 検査を受けております。また、島根の感染者は複数回観賞したあと、高速バスを利用して島根まで帰ったということもわかっております。」 "

山本恵里伽「公共交通機関を使っているということもあってこのクラスターの感染拡大、非常に心配ではあるんですけども、こちらも気掛かりなんですよ、在日アメリカ軍基地でも感染の拡大が広がってしまっていて、沖縄県内だけでも 136 人が感染しているとこちら星さん非常に気がかりですよ。」

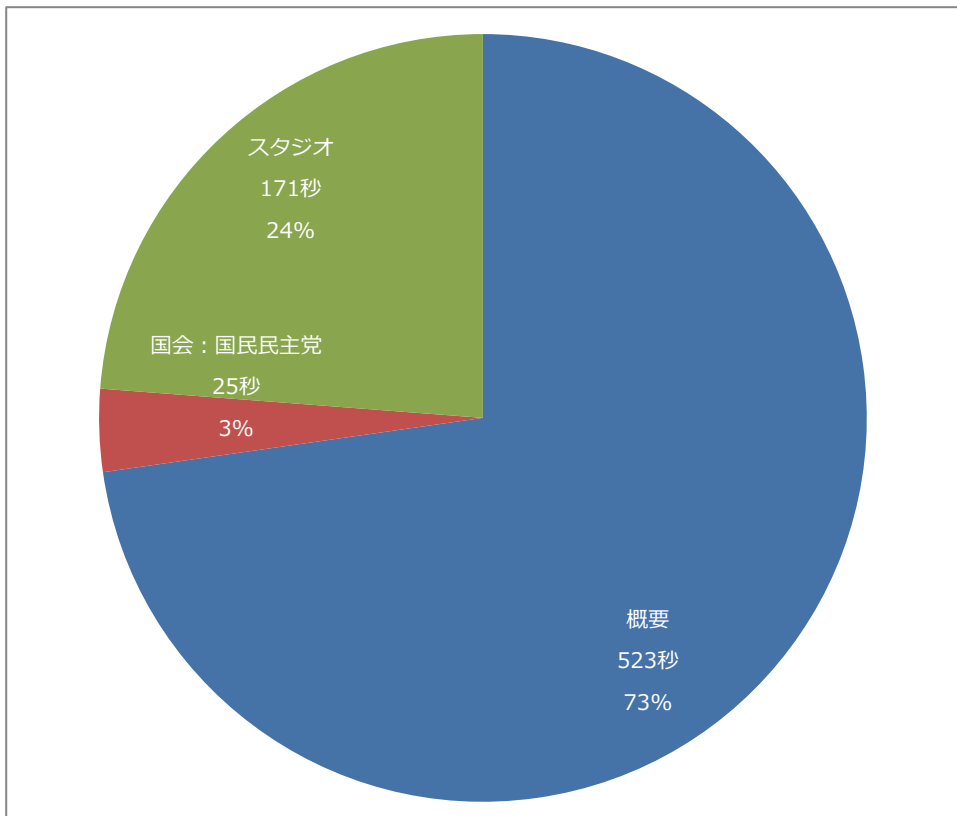
星浩「そうですね、これ沖縄だけでなく全国の米軍基地の関係者が最も恐れていた事態なんですよ、というのも日本国内でありながら保健所が立ち入ってね、検査ができないという施設なわけですよ、日米の地位協定によ

ってまあ米軍はその軍事機密をたてにとつて、その観戦の状況を公表しなくてもいいということになっているんですけども、よくよく考えると別に今は有事でもありませんしね、感染の問題は地方地域に取って非常に重大な関心事項ですから、ここはアメリカと日本がきちんと話し合ってますね、感染の中身それから経過についてきちんと公表してもらいたいと思います、それから米軍関係者の中でもそのルールを破って、勝手な行動をしているという動きも出ていまして。」

山本恵里伽「報道にもありますよね。」

星浩「これについてもですね、日米がきちんと話し合ってますね、ルールを守るようにアメリカに厳重に申し入れをしてもらいたいと思いますね。」

このトピックに当てられたのは 719 秒で、時間配分の及び比率は以下の通りであった。



放送法上は特に問題は見られなかった。

・森友問題：結論→特に問題なし

山本キャスターの「さて、続いてお伝えするニュースはこちらです、森友問題で文書の改ざんを命じられ自ら命を絶った近畿財務局の職員、赤木俊夫さんの妻、雅子さんが国などを訴えた裁判が始まりました。雅子さんは夫が自ら命をたつたのはなぜなのか、真実を知りたいと訴えています。」とのコメントを受けて以下に朱記したような VTR が取り上げられていた。

"赤木雅子「夫を今から助けるといふか、せめてできることがあれば何でもやりたいと持っているのです、今日がでもある意味スタートかなと思います。」

ナレ「赤木雅子さん、夫俊夫さんは森友文書の改ざんを命じられ、それを苦にして自ら命を絶しました。」

手記「最後は下部がしっぽをきられる、なんて世の中だ。手が震える、怖い。命、大切な命、終止符。」

ナレ「雅子さんは今年3月、俊夫さんが死に至った真相を知りたいとして国と、当時理財局長だった佐川宣寿氏を相手に損害賠償を求める裁判を起こしました。今日、その裁判が始まったのです。雅子さんは10分間に渡って意見陳述を行いました。」

"赤木雅子「夫は私の雇い主は日本国民、国民のために仕事ができる国家公務員に誇りを持っていて、と生前知人に話していたほど国家公務員の仕事に誇りを持っていました。そのような夫が決裁文書の書き換えという犯罪を強要されたのです。安倍首相、麻生大臣、私は真実を知りたいです。」

ナレ「一方、国と佐川氏は訴えを退けるよう求めています。また、佐川氏はこう主張、『国家公務員が職務で他人に損害を与えた場合、国が賠償の責任を負い、公務員個人が負うものではない。』この主張に対して雅子さんは。」

赤木雅子「指示してないのであれば指示してないとか、何かしら本人の口から聞きたいと思う。」

ナレ「雅子さんは佐川氏以外の人物にも説明を求めています。」

赤木雅子「安倍首相は自分の発言が改ざんの発端になっていることから逃げているのではないのでしょうか。」

ナレ「雅子さんが改ざんの発端としたのは3年前のこの発言。」

"安倍総理（2017年2月17日）「私や妻が関係していたことになれば、これはもう総理大臣も国会議員もやめるということははっきりと申し上げておきたい。」

ナレ「この発言を受けて一週間後、佐川氏は後に存在が明らかになる交渉記録について残っていないと答弁、そしてその二日後、俊夫さんら近畿財務局による文書の改ざんが始まったのです。」

"赤木雅子「安倍首相が自分の発言と改ざんには関係があることを認め、真相解明に協力してほしいと思います、同じ発言を今でもできるのか、今でもできるんだったら同じ発言をしてほしいと思います。」

ナレ「安倍昭恵さんも森友学園の国有地売却の関係を明らかにしてほしいと思います。籠池夫妻のいわゆるスリーショット写真がどのように国有地の取引に影響したのかを」

ナレ「雅子さんは相澤冬樹氏と一緒に今日発売した本で、昭恵夫人とラインでやり取りしていたことを明かしています。『あの写真から全てが始まりました。そのことを今どのように感じておられますか』、この問いに対して返事は来ていないと言います。その一方、こんなメッセージが届いたと言います。」

赤木雅子「本当にあの、優しい方だと思うんです、で、『お線香をいつかはあげたい』ということをラインしてくださったんですけど、いつか実現してほしいと思っています。」

ナレ「夫を死に追いやった原因は何なのか、財務省が改ざんの経緯を調査した報告書について雅子さんはこう指摘しました。」

"赤木雅子「この調査報告書の中には誰のどのような指示に基づいて夫が改ざんを強制されたのか記されていません。」

ナレ「財務省は佐川氏が改ざんの方向性を決定づけたとしながらも、誰の指示でなぜ改ざんしたのかという問題の核心は曖昧なままです。」

赤木雅子「国は夫にも国民にも向き合わず、あるものを出さず、ズルズル先延ばしにして逃げています。再調査を実施して正直に全てを明らかにしてください。」

"ナレ「麻生財務大臣は機能。」

麻生太郎（財務相）「静かに謹んでご冥福をお祈りするものだと思っております。必要な調査を行わせていただ

いた上で、その結果調査報告書として取りまとめたものではありませんので、

ナレ「必要な調査は既に行ったという、従来の主張を繰り返しました。」 "

赤木雅子「静かに冥福を祈るんじゃなくて、ちゃんと自分の口で何かしら再調査をするであるとか言葉を発してほしなあって。」

"ナレ「今夜、安倍総理は。」

記者「総理、森友問題の裁判が始まりましたが政府として再調査するを考へはありませんか。」 "

VTR を受けて以下に朱記したようなやり取りがスタジオでは繰り返された。

"山本恵里伽「こちらが赤木雅子さんの訴えです。誰の指示で改ざんが行われたのか、安倍総理の発言が発端ではないか、夫の手記の検証を含め再調査を、と、今後の裁判のポイントともなるところですね。」

星浩「そうですね、まさにこの問題の中核部分で国会でも明らかにならなかったことなんですね、ただこの問題はですね、その公文書の改ざんに抵抗した公務員の良心が権力によって押しつぶされたという問題なんですね、そういう点ではね民主主義の根幹を揺るがす問題でもありまして、裁判所がその問題にどう判断するかと、そういう点を注目していきたいですね。」

山本恵里伽「次回の弁論は 10 月に行われます。」 "

このトピックに当てられたのは 460 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・香港情勢：結論→特に問題なし

山本キャスターの「香港で施行された国家安全維持法、実は 5 年前に中国で同じような法律が施行された直後、人権派弁護士が一斉に拘束されています、この時、拘束され、五年ぶりに出所した弁護士が JNN の取材に応じ、香港の将来に懸念を示しました。」とのコメントを受けて、以下に朱記したような VTR が取り上げられていた、

"ナレ「抱き合い、喜び合う 3 人、今年 4 月、北京で妻、息子との再会を果たした王全璋弁護士です。2015 年 7 月以降に中国全土で人権派弁護士らおよそ 300 人が公安当局に一斉に拘束された 709 の大拘束。王さんもその時に拘束された一人です。」

王全璋「王全璋、北京の弁護士です。中国の法律制度には人権保障の面で大きな欠陥があると感じている。」

ナレ「円座事件や宗教弾圧など人権侵害の問題を扱ってきた王さん。当初は安否すらわからず妻の李文足さんは各地を探し回りました。ようやく初公判が開かれたのは拘束から 3 年以上がたった 2018 年 12 月。一斉拘束された弁護士の中で最後の裁判となりました。裁判が遅れたのは王さんが否認を続けたためと言われています。取り調べは過酷でした。」 "

"王全璋「パソコンにカメラが付いていて（自分の）顔だけが写っている。革靴枝師を蹴られてもカメラには写っていない、家族のことを思い出すと気がおかしくなりそうだった。」

ナレ「王さんによると取り調べは朝から午前 2 時過ぎまで続くことも、カメラに写っていないところで足を蹴られたり、1 日 15 時間ずっと両手を挙げさせられたり、と言った屈辱的な扱いを受けたと言います。このあと、王さんは国家政権転覆の罪で 4 年 6 ヶ月の実刑判決を言い渡されました。そして、今年 4 月。」

王全璋「もちろん（出所できて）うれしい。外の太陽、青い空草花を見て気持ちがスッキリしている。」

ナレ「ようやく実現した家族三人での生活ですが、不安がつきません。」 "

"王弁護士の知人「なぜ私たちだけ調べる？」

警察「その部屋から向こうまで調べている。」

ナレ「王さんははまだ当局の監視下にあると言い、先月、北京市郊外に知人家族と旅行した際、ホテルの部屋を確認したいとして、当局が部屋の前まで来たと言います。夫婦の一番の気掛かりは息子の泉泉くんのこと。本来なら小学校に通っているはずの年齢ですが。」

文足さん「公立の学校は絶対入れないし、私立の学校にも、当局が『王全璋の子供は受け入れるな』と言いに来る。」

ナレ「私立の学校に入学したものの通って4日後に断られ、今は補習塾に通っています。中国で6歳からと定められている義務教育すら受けられていないのです。王さんが今、気にしていること、それは香港情勢です。"

"先月30日、中国政府が国家安全維持法を制定した香港、これを受け、民主派の政治団体が解散を表明したり、公立図書館が民主活動からの著書の閲覧を停止したりと言論の自由が脅かされつつあります。この状況を見て王さんは。」

王全璋「国の安全を脅かす事件については香港の裁判所に権利がないと聞いて驚いた。恐ろしく、とても危険だ。」

ナレ「実は王さんが拘束されたのも中国で国家安全法が制定された直後のことだったため、香港でも同じようなことが起きないか懸念しているのです。」

王全璋『国家安全』の名を借りて国民の自由を侵害している。この状況はますますひどくなっている。」

ナレ「また、6日には指導部を非難してきた北京の名門、清華大学の許章潤教授が一時拘束されるなど中国政府は異を唱える人に対する強硬姿勢を崩していません。」

趙立堅（中国外務省報道官）「中国は法治国家だ。法律を犯したらどのような身分であれ法律によって追及されるべきだ。」

ナレ「一斉拘束から5年、ますます統制を強める中国ですが、二人は希望を捨てていないと言います。」

"李文足「夫がまた逮捕されるのではないのかと心配で恐ろしい。しかしなんと言っても夫が戻り家族と一緒に暮らしていければどんな困難に直面しても乗り越えられると思う。」

王全璋「自由をなくしたこの5年間、刑務所の中で心身ともにすり減った。しかし、私はあくまでも人権問題に関する仕事が好きだ。」

ナレ「王さんは自らの冤罪を晴らすとともに未だに拘束されている仲間の弁護士の支援をしていきたい、と決意を新たにしています。」

VTRを受けてスタジオでは以下に朱記したようなやり取りが繰り返されられた。

"山本恵里伽「王さんの身に起きたような一斉拘束のようなことが今後香港で起きる可能性があるということなんですかね。」

星浩「まさにその香港のね民主派の人たちが心配しているところなんですね、今日の中国本土が明日の香港になるんじゃないか、ということなんですね、それじゃなくても香港の民主派の動き、デモに危機感をつのらせて今の習近平体制が国家安全法を制定したというところにつながってきているわけですよね。加えてそのコロナ危機で中国の経済が失速しているものですから、その不満を抑え込むためにもさらにいろんな強硬手段に出て来るんじゃないか、という見方が強いんですね。」

山本恵里伽「更に強硬にと。まあこうした中でアメリカではですね、香港自治法という法律が成立しました。この法律は香港の自治の侵害に関わった中国政府の交換りに制裁を課すというものなんです、中国政府は強く反



発してしまして、米中の対立、さらに深まっていきますよね。」

星浩「そうですね、米中の対立は新しいフェーズに入ったと思います。ポンペオ国務長官のね、南シナ海での中国の行動は完全に不法行為だと最近話しましたし、これからも米中の対立は深まっていくでしょう。そこで日本なんですけれども、最近その香港の民主化問題に絡んで日本はその中国機関に踏み出したんですね、これからどうなるのか、中国はおそらく経済をテコに色々揺さぶりをかけてくるでしょうから、日本側の本気度が試される局面が続くと思いますね。」 "

このトピックに当てられたのは 519 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

- ・トランプ大統領が警官の暴行事件にコメント：結論→特に問題なし

トランプ大統領の警官暴行事件に対するコメントについて以下に朱記したような VTR が取り上げられていた。  
"ナレ「アメリカ CBS テレビとのインタビューに臨んだトランプ大統領、白人警官による暴行で黒人男性が死亡した事件をめぐる質問に対し」

記者「なぜこの国では黒人が警察の暴力のために今なお死んでいるのでしょうか？」

トランプ大統領「白人だってそうだ。なんてひどい質問なんだ。白人だって、そうだ。白人のほうが多い。」

ナレ「警察の暴力で死亡するのは白人の方が多いと反論したのです。しかし、2018 年までの 6 年間で警察の暴力で死亡した人の比率は黒人男性より白人男性のほうが 2.5 倍高いとしています。トランプ氏が何を根拠に主張したのかは不明ですが、改めて人種差別問題への認識が問われそうです。」 "

このトピックに当てられたのは 55 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

- ・イギリスのファーウェイ排除方針：結論→特に問題なし

山本キャスターの「イギリスが次世代通信網 5G 関連の設備から中国の通信大手ファーウェイの製品を排除する方針を示したことについて中国は両国の相互信頼を深刻に揺るがせたと反発しました。」とのコメントを受けて、以下に朱記したような VTR が取り上げられていた。

"ナレ「イギリスは 14 日、国内の通信各社に年内にファーウェイからの 5G 関連製品の調達をやめ、2027 年までに 5G 設備からのファーウェイ製品の完全な排除を求めました。これに中国は。」

華春瑩（中国外務省報道官）「アメリカに協力し、中国企業を差別、圧迫、排除し、公然と市場経済の原則と自由貿易の規則に違反し、両国の約束に違反する間違った決定を下した。」

ナレ「中国外務省の華春瑩報道官はこの上で、両国の相互信頼の基礎を深刻に揺るがせたと反発。20 年間、イギリスとファーウェイは良好な関係を築いてきたとも指摘し、排除で損害を受けるのはイギリス自身だとして撤回を促しました。一方、ファーウェイは声明でイギリスのデジタル化が遅れ、消費者の通信費用が増加する恐れがあり、再考を強く求める、としています。」 "

このトピックに当てられたのは 85 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

最高裁判例の見地からの「印象操作」に関する所見および該当トピックの報道内容要旨

特に問題なし

# NEWS23 週刊報告 詳細版

検証者所感

特になし

# NEWS23 週刊報告 詳細版

テレビ局：TBS	番組名：NEWS23	放送日：2020年7月16日
出演者：星浩、山本恵里伽、村瀬健介、田村真子、石井大裕		
検証テーマ：GoTo キャンペーン		
<p>報道トピック一覧</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ GoTo キャンペーン</li> <li>・ コロナの感染者</li> <li>・ 【速報】熊本豪雨取材の報道関係者が新型コロナに感染</li> <li>・ 藤井七段が棋聖戦を制し史上最年少タイトル</li> <li>・ 都立校でツーブロック禁止</li> <li>・ 7月豪雨の雨量が西日本豪雨を上回る</li> <li>・ アメリカの著名人の Twitter アカウントが乗っ取られ詐欺に悪用される</li> <li>・ スポーツ報道</li> <li>・ 天気予報</li> </ul>		
<p>放送法第4条の見地からの検討・検証および該当トピックの報道内容要旨</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ GoTo キャンペーン：結論→特に問題なし</li> </ul> <p>山本キャスターの「各地の自治体から異論が続出していた GoTo キャンペーンを巡って政府が突然の方針転換です。東京を除外してキャンペーンを始める方針となりました。」とのコメントを受けて、以下に朱記したような VTR が取り上げられた。</p> <p>"記者「東京都に住んでいる人は対象外だと。」</p> <p>都民 A「広がるのが一番ダメだし、東京都、今けっこう大変なので、仕方ないかなと思います。」</p> <p>都民 B「いま、それをするという事自体がちょっと非常識というか、この居間の危機感が全然分かっていないのかな。」</p> <p>都民 C（22日から千葉旅行を予定）「それは得だなと思ったら、それも中止になっちゃったんですか。」</p> <p>都民 D（22日から千葉旅行を予定）「東京の人はダメなんですよ。そうだと思うよ。」</p> <p>都民 C「もらえるものがね、ちょっともらえなくなるのが、ちょっと。」</p> <p>ナレ「国の観光振興策 GoTo トラベルキャンペーン、予定通り来週 22 日から始めるものの東京を除外して行う方針となりました。今日まで政府は全国一斉に実施する構えを崩していませんでしたが、いきなりの方針転換、事態が動き出したのは午後四時過ぎでした、西村大臣、赤羽国土交通大臣が慌ただしく官邸に入りました。そして。」</p> <p>"赤羽一嘉（国交省）「現下の感染状況に鑑み、東京都の発着、具体的に言いますと東京都を目的としている旅行、東京都に居住する方の旅行を対象から外し、7月 22 日から事業を実施する旨、本日の分科会でご説明させて頂き、専門家の皆様方のご意見をしっかり頂きたい。」</p> <p>ナレ「午後 6 時から始まった新型コロナ対策の分科会。専門家を交え、議論が行われました。その結果、分科会は旅行の際の注意として、若者や重症化しやすい高齢者の団体旅行や大人数での宴会を伴う旅行は控えることが</p>		

望ましい、という提言をまとめました。」

西村康稔（経済再生相）「検査数、陽性率もですね、他の県と比べて、府県と比べて 5.4%高い東京を対象外とすることで了解をいただきました。」

ナレ「東京が除外された背景にあるのは都内での感染拡大です。」

観光庁「東京は人口比からしても飛び抜けて感染者が多い、GoTo キャンペーンは国費を使う事業なので除外するのは最小限にした。」 "

"ナレ「東京を除外する方針について東京都の小池知事は今夜。」

小池百合子「国の方で、よーくご判断されたことかと存じます。また一方で国として都民、国民に対しての説明ということが求められるのではないのでしょうか。」 "

"ナレ「感染が拡大している今、本当に実施して大丈夫なのでしょうか。専門家は。」

岡部信彦（川崎市健康安全研究所所長）「GoTo キャンペーンはもう、やめるべきではないかとか、3ヶ月様子を見ようという意見は出た。」

ナレ「ただ、専門家の中には除外するのは東京だけでいいのかといった声も聞かれます。」

釜范敏（日本医師会常任理事）「東京だけが感染しているわけじゃないからね、隣県ぐらいまでの間でやりながら広げていったらどうかなということは言おうと思ったんですけども、それはしゃべる機会がありませんでした。」 "

"ナレ「今日は、神奈川、千葉、埼玉で緊急事態宣言の解除後、最多の感染者数となっているのです。」

村瀬健介（報告）「今回の GoTo キャンペーンですが、こちら東京都に住む人は対象から外れてしまいましたけれど、川を一本挟んだ向こう側、神奈川県民は適用されることとなります。」

ナレ「神奈川県民は。」

神奈川県民 A「そうなんですか、それは知らなかったです。」

村瀬健介「どうですか、お聞きになって。」

神奈川県民 A「でもやるんだったら、全国一律じゃないとやっぱりおかしいですよ。」

神奈川県民 B「旅行してる場合じゃないですけどね、疑問ですよ。」

ナレ「一方、東京の観光地、浅草、GoTo キャンペーンに期待を寄せていた人たちは落胆しています。」 "

"甘味処の店主「結局落とし所はこういう形になるのかっていうのは非常にちょっと残念、観光の方を収入源としているので、観光の方がやっぱり東京が除外になるとなると、そういう意味では全国一律でやっていただかないと。」

旅館の従業員「当然と受け止めているんですけど、悔しいです。」

ナレ「同じ東京都内でも感染者がゼロなのが、伊豆大島です。島民からは困惑の声が上がります。」

スナックのママ「観光者も来てもらわなければ困るし、コロナ持ってこられても困るしまあ色々複雑です。」

宿泊業「宿泊業としたらやっぱりちょっと痛手ですけど、まあしょうがないのかな。」

ナレ「東京都を除外して行われることになった GoTo キャンペーン。そもそも各地の知事からは全国一律の開始に慎重な意見が相次いでいました。」 "

"記者「東京からの方が逆に静岡に来るというようなりスクもあるわけですけど、そのあたりご懸念などは。」

川勝平太（静岡県知事）「あります。なるべくそういうところから来ていただきたくない、と。」

中村時広（愛媛県知事）「何ら制限を設けずに全国一律に県をまたいだ旅行を換気するっていうのは地方が懸命に取り組んで封じ込めてきた感染拡大のせいかもしれないのは場合によっては一瞬で奪われる可能性もございます。」 "

"ナレ「浄土宗の開祖、法然がその効能を伝えたと言われる青森県の浅虫温泉。」

戸嶋マサ（辰巳館女将）「目の前に見えるのは湯之島でございます。今はコロナのために中にはいってのご案内はさせておりませんので。」

ナレ「今月来月は最大のかきいれ時ですが、旅館の女将はこの時期に GoT キャンペーンを始めるのは反対だと言います。」

戸嶋マサ「最近はその、4月のコロナが始まったときのように朝、ファックスにキャンセルが入ってきてます。感染を拡大することになるので、絶対私は嫌ですね。」

ナレ「青森県では今月に入り四人の感染を確認、いずれも、直前に関東地方に滞在していた人やその家族でした。」

戸嶋マサ「急がなくてもいいので、落ち着いたところで大きなキャンペーンしていただきたいと思いますね。経済ばかりではなくてまずこれを終息させることが一番じゃないかなと思います。」

ナレ「地方から相次ぐ懸念の声。一方、経済界からは期待の声が上がります。」 "

"片野坂真哉（ANA ホールディングス社長）「一言で言えば期待をしています。それはその観光、旅行、運輸、こういった業界においては人の移動の再会ですので、」

富田哲郎（JR 東日本会長）「感染防止と地域経済の活性化、これをなんとか両立できるように我々としても知恵を出していく。」

ナレ「今月22日から始まる GoTo キャンペーン。開始時期を巡って見えてくるのは経済対策を優先する政府の姿勢です。キャンペーンの実施が決まったのは4月7日の閣議決定でした。」

政府関係者「新型コロナウイルス感染症の拡大が収束したあとの一定期間に限定して実施する。」

ナレ「そもそも感染の拡大が収束したあとが前提条件でした、それが緊急事態宣言の解除後、開始時期は8月以降になり、今月10日になると、」

赤羽一嘉「観光関連業界や地域の関係者の皆様からも本事業をできるだけ早く支援の対象になるようにとの要望がいずれの会合でも大変強いものが寄せられました。開始時期を大幅に前倒しをし7月22日水曜日以降の旅行から。」

ナレ「23日からの4連休や夏休みの時期から適用できるように前倒ししたのです。GoTo キャンペーンが感染拡大のきっかけにならないのか、懸念が拭えません。」 "

VTR を受けて、スタジオでは以下に朱記したようなやり取りが繰り返されられた。

"山本恵里伽「急転の決定に至るまでに政府内ではどのような動きがあったのか、政治部の後藤さんに聞きます、後藤さん。」

後藤俊広（中継）「表面上、政府は予定通り実施する構えを見せていたのですが、実は水面下では複数の選択肢を検討していたのです、ある政府関係者は22日からの開始の延期も検討していたことを認めています。また、東京だけでなく首都圏すべてを対象から外すことも一つの選択肢と見られていました。しかし、菅官房長官ら推進派は鉄道や航空会社など公共インフラを担う企業などを救済するためには速やかな実施が必要として東京だけを除外し、いわば見切り発車に踏み切ったものです。政権幹部の一人は今回の措置について安倍総理、菅官房長官、赤羽国土交通大臣、西村大臣の四人で意見は一致していたと強調しています、しかし課題も残ります、東

京を対象外としただけで感染リスクをどこまで食い止めることができるのかは未知数です、また東京以外の自治体で感染者が急増した場合、政府は迅速に対応することができるのか、今回の決定で安倍政権は大きな責任を負うことになります。」

山本恵里伽「後藤記者からでした。そして今日は政府の分科会が行われたのですが、そこでまとめられた提言の内容を田村さんお願いします。」

田村真子「はい、こちらに内容をまとめました。まず、見ていきますと接触確認アプリについては利用を強く推奨していただきたい、そして若者の団体旅行、重症化しやすい高齢者の団体旅行、また大人数の宴会を伴う旅行は控えることが望ましいとしています。そして、次に当面の間、東京都から他の道府県、及び他の道府県から東京都への移動は延期すべき、ですがこちらの東京発着以外のものについては実施しても差し支えないということです。そして東京都での感染が落ち着いた際には東京都でも実施しても差し支えないとしています。」

"山本恵里伽「もうこれまで推し進められてきた GoTo キャンペーンの見直し、急転直下の展開ですね。」

星浩「そうですね、まずその方針転換のキーパーソンは菅官房長官だと思います。菅さんはあのインバウンドを含めて観光振興をずっとやってきたんですけれども、それだけに観光業界の厳しい状況というのを知っていて、できればやりたい、と、予定通りやりたいということでしたけれども、やはり地方の方からね、色々不満が出ましたし、これ以上やると地方の不満を押し切ってまでやるのか、という批判が広がりますので、最後は見直しということでした。ただ首都圏全体でね、除外するというような案もあったんですけれども神奈川県は箱根を抱え、千葉県はディズニーランドがあるなどですね、やはりその首都圏全体だと影響が大きすぎるだろうということでまあ感染が拡大している東京に限定するという事になったようですね。」

山本恵里伽「まあ各地域の観光資源というのもわかるんですけども、やはり東京都民としては少しこう不公平感というか、拭えないですね。」

星浩「そうですね、これは国の補助事業ですからやはり全国一律でない和不平等だという議論がありますし、まあ見切り発車なのでちょっとそのへんはもうあまり不備なままスタートしたってということですが、おそらく小池知事不満があると思いますので、明日以降ですね、ひと悶着あるような気がしますね。ただあの今回感染がどんどん拡大した場合ですね、GoTo キャンペーンで、誰が責任を取るのかですよ。旅行者の自主判断に任せるといことになるのか、それではあまりにもちょっと政府が無責任ですので、きちんとした指針を作ってですね、感染防止対策などをきちんと整えてもらいたいと思いますね。」

また他のトピックをはさみ番組の終盤で山本キャスターの「政府の観光振興策 GoTo トラベルキャンペーンについて専門家などで作る分科会は東京発着の旅行は対象外にすることなどで今月22日からスタートすることで合意しました。」とのコメントを受け、以下に朱記したような VTR が取り上げられた。

"尾身茂（政府の分科会会長）「どっかで線引をしなくちゃいかんですよ、今回の、まあそういうことで東京をまあ一つ例外としたというのは私は合理的な判断だと思いました。」

ナレ「政府の分科会は GoTo キャンペーンで東京発着の旅行については除外する方針を了承しました。分科会では大人数の宴会を伴う旅行や重症化しやすい高齢者の団体旅行などは控えることが望ましいなどと低減しました。また、西村大臣が現時点では東京以外の県がキャンペーンの対象外となることは考えていない、としました。キャンペーンの詳細については赤羽国土交通大臣が明日、会見で明らかにするとのこと。一方で西村大臣は接待を伴う飲食店などで感染対策が不十分な場合、利用者に対して特措法 24 条に基づく自粛要請を出す方針が

了承されたと述べました。」

このトピックに当てられたのは 922 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

最高裁判例の見地からの「印象操作」に関する所見および該当トピックの報道内容要旨

特になし

検証者所感

・ GoTo キャンペーン

星キャスターが GoTo キャンペーンが決まった経緯について「まずその方針転換のキーパーソンは菅官房長官だと思います。菅さんはあのインバウンドを含めて観光振興をずっとやってきたんですけれども、それだけに観光業界の厳しい状況というのを知ってしまして、できればやりたい、と、予定通りやりたいということでしたけれども、やはり地方の方からね、色々不満が出ましたし、これ以上やると地方の不満を押し切ってまでやるのか、という批判が広がりますので、最後は見直しということでした。ただ首都圏全体でね、除外するというような案もあったんですけれども神奈川県は箱根を抱え、千葉県はディズニーランドがあるなどですね、やはりその首都圏全体だと影響が大きすぎるだろうということであらう感染が拡大している東京に限定するという事になったようですね。」とコメントしていた。

確かに菅官房長官がインバウンドを含めて観光振興をずっとやってきた、というのは事実である。

他方で、首都圏の中で東京都を除外するもの、神奈川県や千葉県は GoTo の対象となったという中には、菅官房長官が神奈川県選出の議員だからというのは一つ要因としては大きいのではないだろうか。

また、観光業界、国土交通省に大きな影響力を持つ議員としての印象が強いのは自民党の二階俊博幹事長だが、今回、二階氏が話題となることはなかった。今回の件に二階氏がどのように関与していたのか、ということについては純粹に気になるところである。

また、山本キャスターが「まあ各地域の観光資源というのもわかるんですけども、やはり東京都民としては少しく不公平感というか、拭えないですね。」と述べていたが、こうした都民の声を石原伸晃氏や下村博文氏あるいは萩生田光一氏、鴨下一郎氏あるいは山口那津男氏といった東京都選出の与党有力議員はどう受け止めるのだろうか。こちらも気になるところである。

# NEWS23 週刊報告 詳細版

テレビ局：TBS	番組名：NEWS23	放送日：2020年7月17日
出演者：山本恵里伽、上村彩子、田村真子、石井大裕		
検証テーマ：GoTo キャンペーン、東京のエピセンター化の懸念 アメリカでマスク着用の義務化巡り対立、東京オリンピック		
報道トピック一覧 <ul style="list-style-type: none"> <li>・GoTo キャンペーン</li> <li>・東京のエピセンター化の懸念</li> <li>・ワクチン開発の最前線</li> <li>・藤井聡太棋聖の色紙に込めた思い</li> <li>・アメリカでマスク着用の義務化巡り対立</li> <li>・スポーツ報道</li> <li>・東京オリンピック</li> </ul>		
放送法第4条の見地からの検討・検証および該当トピックの報道内容要旨 <ul style="list-style-type: none"> <li>・GoTo キャンペーン：結論→特に問題なし</li> </ul> <p>山本キャスターの「東京では今日新たに293人の新型コロナウイルスへの感染が確認され2日連続で最多を更新しました。その、東京を除外して来週から始まるのがGoToキャンペーン。戸惑いが各地で広がっています。」とのコメントを受けて、以下に朱記したようなVTRが取り上げられていた。</p> <p>"ナレ「今夜開かれた西村経済再生担当大臣と一都三県によるテレビ会議。」</p> <p>西村康稔（経済再生相）「全国に占める割合が約7割ということで首都圏がかなりのウェートを占めております。今日、2日連続で過去最多を更新し293人の新規感染者が確認された東京都。緊急事態宣言解除後、最多の51人となった埼玉県など今日も一都三県で407人の新規感染者が確認されています。」</p> <p>小池百合子「なぜ東京を外すのかという詳細な説明は受けておりません。」</p> <p>"ナレ「東京を除外する形で今月22日からのスタートが決まったGoToトラベルキャンペーン。西村大臣は専門家に議論を求め、その上で了承を得たと説明しました。」</p> <p>西村康稔「まさに苦渋の選択でありますけれども、」</p> <p>ナレ「現時点でのGoToキャンペーンの詳細については参加する事業者や旅行者に対し、体調管理、三密対策、居住地の確認などを義務付けるということです。一方で神奈川県は今日、新規感染者数などが県の基準を上回ったとして、神奈川県警戒アラートを初めて発動しました。感染防止策がとられていない場所への外出を控えるよう呼びかけますが、感染拡大の懸念は拭えません。埼玉県の大野知事はキャンペーンの実施に当たり、工夫が必要だと訴えます。」</p> <p>大野元裕（埼玉県知事）「埼玉県の状況、首都圏の状況についてもやはり深刻だと思っていますので、全国一律で行うのはやはりなかなか難しいと思っており、工夫が必要だと考えています。」</p> <p>"ナレ「ただ、GoToキャンペーンの詳細はまだ決まっています。」</p> <p>赤羽一嘉（国土交通大臣）「若者の団体旅行、重症化しやすい高齢者の団体旅行、大人数の宴会を伴う旅行など</p>		



感染リスクを伴う旅行は控えることが望ましい。

ナレ「若者や高齢者の団体旅行、そして大人数の宴会を伴う団体旅行は控えるよう呼びかけていますが、どこまでが若者で、どこからが高齢者なのでしょう。」

会社員（40代）「多分、切り分けがつかないからそういう言葉を使っているだけじゃないですか。」

会社員（30代）「なんか若者とかじゃなくて全員ちゃんと検査とかしたほうが。」

会社員（20代）「デリケートな問題なのでいつからかはわからないんですけども、なんかそうするんだったらもうみんなダメとかにしちゃえばinじゃないかな。」

ナレ「団体旅行を控えてほしいと言いますが、修学旅行や社員旅行などはGoToの対象外なのか聞かれると。」  
"赤羽一嘉「修学旅行は教育旅行であり指導引率の先生方がいらっしゃいますので、そのことはしっかりと推進をしていけたらと思っています、社員旅行が一概にダメだというわけじゃありませんけれど、社員旅行でまあ大人数で宴会でどんちゃん騒ぎをするようなことは避けることが望ましい。」

ナレ「団体旅行の基準について国交省は。」

国交省「いい団体旅行も悪い団体旅行もある、全部ダメというわけではない。ルールを作るかどうかもこれから考える。」

"記者「団体は何人からくらいですかね。」

主婦（50代）「10人くらいですかね。決まってないんですか。」

会社員（20代）「ダメな団体旅行ですか、そんな事考えたことないですね。ダメな団体旅行、もう旅行控えたほうがいいと思いますね、団体旅行、全部ダメだと思います。」

ナレ「キャンペーン開始を五日後に控え具体的な基準や条件はこれから検討することになります。」

"ナレ「GoToキャンペーンの東京除外を受け、全国の観光地では様々な声が聞かれました。群馬県草津温泉、江戸時代から続くこちらの旅館の売りは上州牛を使ったすき焼きと、源泉かけ流しの天然温泉。入念な消毒に加え、ビュッフェの中止などの対策をとって、客を受け入れる体制を整えてきましたが。」

市川薫（ホテル一井女将）「都内のお客様というのはやっぱり一番人口たくさん抱えていますから、そういった中では一番きていただく量としては多ございます。非常に私たちとしてみては痛手なんですけれど。」

ナレ「タラバガニに汚れ、脂が乗った鮭トキシラズ、海の幸を目当てに多くの人が訪れる北海道釧路市の市場では。」

市場の人「東京から直接出張とかはやっぱりそういうのはちょっと気になりますね、ですので外されたというところはちょっと妥当なんじゃないかなと思います。」

ナレ「日本三景に数えられる宮城県の松島、遊覧船は空席が目立ち、客の数は去年の割ほどに落ち込んだまま、松島を見下ろす老舗ホテルの担当者は地元客の回復に期待をかけます。」

磯田光貴（ホテル松島大観荘支配人）「東京からお越しのお客様は除外するということでございまして、非常に残念だと、逆にですね、この辺の地域のお客様に関しましてはちょっとでもですね、安全でお越しになっていただけののかなというふうに思っております。」

ナレ「国の内外を問わず多くの観光客が訪れていた京都、街に賑わいは戻っていません。こちらの旅館は今も休業中で来月から営業を再開する予定、客のおよそ1割が東京からだと言います。」

山田周蔵（旅館『ギオン福住』）「再開のきっかけになるということで期待はしておりました。今後どういうふう

に推移をしていくかは見守りたい。」 "

"ナレ「東京都民からも困惑の声が上がります。」

都民 A 「8月に日光に行こうと思って、ちょっと温泉とか帰りに行こうと思っていたんですけどもどうしようかなってというのはあります。」

ナレ「旅行を取りやめた場合、キャンセル料はどうなるのでしょうか。」

赤羽一嘉「国としての補償は考えておりません。」

ナレ「いっぽう、GoTo キャンペーンから除外された東京で密かに人気を集めているのは。最先端の VR、ヴァーチャルリアリティで楽しむ擬似旅行です。実際に旅客機で使用されていたファーストクラスの座席に座り、いざ出発、壁に映し出された窓の景色を楽しんだ後は、ゴーグルを装着しいよいよ本格的なバーチャルリアリティ体験です。行き先はハワイです。機内では食事も提供、行き先の国にちなんだコース料理を楽しめます。利用者は」東京都民「東京都内でもダメなんだなっていうのが分かってそこら辺がちよっと残念だったです。コロナ禍の中で考えて伺ったのでそういったちょっと旅行の気分を味わえたのは良かったのかなと思います。」

村瀬健介「なかなか東京都味は旅行をしないほうがいいんじゃないかという雰囲気は。」

阿部宏晃（ファーストエアラインズ代表）「行き人くくなっている中で観光を伝えていくというかそういった役割もあると思っているので、まあそこは胸を張って伝えていきたいなと思っているところです。」 "

VTR を受けて以下に朱記したようなやり取りがスタジオで繰り広げられていた。

"山本恵里伽「バーチャル旅行、村瀬さん、いかがでしたか。」

村瀬健介「そうですねバーチャルで旅行に行った気分になって満足かという正直いうとね、むしろ逆にもっと実際の旅行に行きたくなったというのが率直なところ。」

山本恵里伽「確かにあんなに美しい景色を見たら、余計に旅行欲がね、高まってしまいますよね。まあその旅行といいますとですね、来週 22 日から始まる GoTo キャンペーンについてどういうものなのか詳しく上村さんよろしくおねがいします。」 "

"上村彩子「はい、こちらの GoTo トラベルキャンペーン、対象外になるものが 2 つあります、まずは東京に居住する人、こちらは免許証や保険証を予約時やホテルにチェックインする時などに一人ひとり確認するという事です。そしてもう一つが目的地が東京の旅行です、ですが、東京の近く、さいたまや神奈川、千葉に宿泊して日帰りで東京に来てしまう。こういう時も料金は補助されるのでしょうか、こちらです。観光庁は東京を目的としているかどうかは性善説に立つとしているんですね。」

山本恵里伽「性善説、かなりふわっとしたような感じがしますね。」

上村彩子「調べるのがまあ難しいですね。そして団体旅行を見ていきましょう、修学旅行は OK です、こちらは教育旅行だから、そして先生が引率しているから、そして社員旅行は推奨はしていないものの赤羽大臣はどんちゃん騒ぎは避けることと言っていました。そして若者そして高齢の方は団体旅行は控えることが望ましいと言っています。では山本さん、いきなりですが若者って何歳くらいの事を言うと思いますか。」 "

"山本恵里伽「ええっ、20 代とか 30 代とか。」

上村彩子「難しいですね」

山本恵里伽「難しいですね。」

上村彩子「こちら、観光庁も定義が難しい、と。そして村瀬さん団体旅行何人まで。」

村瀬健介「20人くらいですかね。」

上村彩子「なるほど、難しいですよ、観光庁は人数制限はまだ決めていない、と22日から始まるんですけどもまだ決まっていないことも多そうですね。」

山本恵里伽「そうですね、具体的なことが正直今のままでは全然見えてこないですよ、そうした中での後5日ですからね、スタートとなってしまうのでしょうか。」

このトピックに当てられたのは746秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

- ・東京のエピセンター化の懸念：結論→特に問題なし

山本キャスターの「さて続いて、感染の再拡大が止まらない中でこのままでは来月目を覆う事態になると強く警鐘を鳴らす専門家がいます。東京のエピセンター化とはどんな事態なのでしょう。」とのコメントを受けて、以下に朱記したようなVTRが取り上げられていた。

児玉龍彦（東大先端加賀技術研究センター名誉教授）「私はきょう、極めて深刻な事態を迎えつつある東京のエピセンター化という問題に関して、国会議員の皆様にも全力を上げての対応をお願いしたくて、参りました。」

ナレ「強い危機感を示す専門家、エピセンターとは発生源や震源地という意味です。昨日、東京大学先端科学技術研究センターの児玉龍彦名誉教授は国の総力を上げて止めないと大変な事態になると訴えました。」

児玉龍彦「今日の勢いでいったら、来月は目を覆うようなことになります。」

"小池百合子「本日のですね、都内の新規陽性者数でございますが先程もお伝えしましたように293名。」

ナレ「293人も新規感染者、これまでの推移を見ると東京では大きな2つ目の山を形成しようとしていることがわかります。小池都知事は一日あたりのPCR検査数を現在の6500件から10000件を目指すとしています。

PCR検査から見えてくる陽性率は東京都全体では6.3%。しかし、夜の街で感染が増えている新宿区では32.9%と逸出しているのです、今日、取材に応じた児玉教授はこの陽性率について。」

"児玉龍彦「3割が陽性だということで、これはもうちょっと尋常ではないレベルだと思います。」

ナレ「高い陽性率から生まれる懸念の一つはウィルスの変異です、中国で最初に発症が確認された新型コロナウイルスは変異のスピードが早く感染が拡大するにつれて様々な型ができます、児玉教授は日本に入ってきたウィルスも感染を繰り返すうちに少しずつ変異し、東京型や埼玉型など新しいタイプが出てきていると言います。まさに新宿区がその新しいタイプの震源地のとなり東京発の感染が全国に広がる可能性を指摘します。」

児玉龍彦「まずその一番中心の新宿のこのエピセンターというのを止めないと大変なことになる。」

"ナレ「軽症者が多いという新宿でも今後重症化する患者が増えることが予想され、早い段階での大規模なPCR検査が必要だと言います。」

児玉龍彦「あの、私共がやっているPCRだと保健所の認定した感染検査の指定機関ではないですから臨床研究という格好でいろんな自治体なんか協力しているという形です、で、そういう縛りをちょっとなくしていつでもどこでも誰でも無料でPCR検査できるような仕組みにしてすぐ検査できるようにすればこっちは安心。」

ナレ「軽症者を受け入れる事ができる施設を増やすことも急務となりますが、児玉教授は一つの震源地に対し、20万人規模のPCR検査を実施し陽性者を封じ込めなければならないと訴えます。」

このトピックに当てられたのは251秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・アメリカでマスク着用の義務化巡り対立：結論→特に問題なし

ナレーションによって「チェンソーを手にするのは共和党の議員です。その先にあるのはマスク。感染者が世界で初めて 350 万人を突破したアメリカでマスク着用の義務化をめぐり対立が起きています。ニューヨーク州の民主党クオモ知事はマスク着用を呼びかけていて、民主党支持者の 9 割以上が外ではマスクをすとしていて一方、共和党支持者では決してしない、ほとんどしないとの回答が 4 割近くに上っています。」とのことが伝えられていた。このトピックに当てられたのは 38 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・東京オリンピック：結論→特に問題なし

山本キャスターの「IOC の総会が開かれ来年 7 月に延期となった東京オリンピックについて競技日程や会場などを当初の開催計画とほぼ同じものとする事が決定されました。」とのコメントを受けて、以下に朱記したような VTR が取り上げられていた。

森喜朗（大会組織委員長）「予定通りの場所でなおかつ一年ずらして同じ日程でやれるという。」

ナレ「日付変わって日本時間の昨日夜、大会の延期が決定してから初の IOC 総会が開かれ大会組織委員会は来年の東京オリンピックの競技日程と会場、選手村の使用について今年 2020 年の開催計画とほぼ同じものとする事を報告しました。また、延期に伴う追加費用については簡素化による見直しをふまえ、秋にも全体像を示す方針です、一方、新型コロナウイルスの対策を巡っては国や東京都との会議を立ち上げ、選手らの出入国管理などについて年内を目処に取りまとめるということです。」

このトピックに当てられたのは 65 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

最高裁判例の見地からの「印象操作」に関する所見および該当トピックの報道内容要旨

・アメリカでマスク着用の義務化巡り対立：結論→問題あり

VTR の中で、マスク着用について民主党支持者は「いつも 61%、頻繁に 33%」、共和党支持者は「決してしない 27%、ほとんどしない 9%」と世論調査で回答しているとのことがテロップで記されていた。

民主党支持者については世論調査の回答の 94%がカバーされているのに対して、共和党支持者の世論調査での回答は 36%しかカバーされておらず残る 64%については触れられていなかった。

確かに共和党支持者の「決してしない 27%」というのは注目する値であるが、残る 64%を無視する形でこの 27%を強調するという報じ方は明らかに印象操作であろう。

こうしたテロップを流してしまうということはこの番組の制作陣には統計についての基礎的な素養もないということを公言しているのに等しい行為のようにも思われるが、この局は大丈夫なのだろうか。

検証者所感

特になし